

(別紙)

平成24年度第1回千葉県県土整備部所管公共事業評価監視委員会で審議を行う事業

1. 県事業

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	地域自主戦略交付金事業 一般国道296号 八千代バイパス	佐倉市域及び八千代市域の交通渋滞の緩和を図るため佐倉市上座から八千代市米本までの延長5.2kmのバイパス整備を行う。 ・総事業費 98億円 ・事業期間 H2～H32 ・事業延長 5.2km	②	継続
2	市街地整備課	社会資本整備総合交付金 運動公園周辺地区	つくばエクスプレス沿線(運動公園地域)において、鉄道と沿線地域の基盤整備を一体的に進めるため、土地区画整理事業により良好な市街地の整備を行う。 ・総事業費 約745億円 ・事業期間 H10～H34 ・事業面積 約232.2ha	②	継続
3	市街地整備課	社会資本整備総合交付金 木地区	つくばエクスプレス沿線(南流山地域)において、鉄道と沿線地域の基盤整備を一体的に進めるため、土地区画整理事業により良好な市街地の整備を行う。 ・総事業費 約298億円 ・事業期間 H10～H30(予定) ・事業面積 約68.3ha	②	継続
4	公園緑地課	社会資本整備総合交付金事業 県立都市公園 長生の森公園	山武・長生・夷隅地域のスポーツ・レクリエーション活動の中心的な役割を担う計画面積48.2haの広域公園であり、「人間・スポーツ・環境」をテーマに整備を行う。 ・総事業費 141億円 ・事業期間 H5～H29 ・計画面積 48.2ha (供用面積 10.2ha)	②	継続
5	下水道課	再生水利用下水道事業 (幕張新都心拡大地区) 印旛沼流域下水道管内	印旛沼流域下水道花見川第二終末処理場の二次処理水を高度処理化し、幕張新都心拡大地区に水洗便所用水として送水する事により、水資源の有効利用を図り節水に寄与する。 ・総事業費 26億円 ・事業期間 H4～H27 ・事業区域 約85ha	②	中止

評価の理由:

- ①事前評価: 事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。
- ②再評価: 事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
- ③事後評価: 事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。